

消防ワーキンググループの開催について

令和7年9月17日
鳥取県救急搬送高度化推進協議会事務局

1 目的

- 「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の脳卒中の各種基準を令和7年4月に改正したことに伴い、血栓回収療法の治療を目的とした脳卒中の分類基準及び観察基準について運用しながら検証を行うこととしていたことから、運用後の課題抽出及び症例検証方法等を検討する。
- 「人生の最終段階にあり心肺蘇生等を希望しない意思を示した心肺停止事例に対する救急隊活動プロトコル」(DNAR プロトコル)を令和7年4月に策定したことに伴い、運用後の課題抽出及び症例検証方法等を検討する。

2 対応方針（案）

消防ワーキンググループを開催し、上記目的を踏まえた検討を行う。

3 ワーキンググループの委員構成（案）

- ・鳥取県救急搬送高度化推進協議会の各消防局委員
- ・各消防局の指導救命士、救急救命士及び救急隊員等

4 調査検討スケジュール（案）

令和7年11月～12月 消防ワーキンググループの開催
令和7年12月～ 2月 消防ワーキンググループの結果に応じて別途会議等を開催
令和8年2月 第23回（令和7年度第2回）鳥取県救急搬送高度化推進協議会の開催
脳卒中及びDNARの症例実績の報告及び次年度検討事項の協議

（参考資料）

- ・【資料7-1】脳卒中及びDNAR事案の救急搬送状況について(R7.7末時点)